

圏央道スマートインターチェンジ周辺地域の土地利用方針(案)に関する意見に対する市の考え

該当ページ	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え
9	<p>①観光・レクリエーションゾーン 圏央道のパーキングも兼ねて、高速側からも市外からも利用出来る道の駅の様な施設を。市外の方は、地元の産物、体験などここでしか味わえないもの、市民には直売はもちろんだけど、スタバのような若者も集えるような所を望みます。くろいちご刈り、BBQなども楽しめると、観光にもなるし市民も利用すると思います。</p>	<p>周辺環境との調和に留意しながら、地域内外の人々の交流・憩いの場として、観光・レクリエーション機能の導入に努めてまいります。</p>
10	<p>②複合機能ゾーン 交通結節機能 送迎の一般車は本当は追い出したいのだけれど、そうもいかないのので、一般車の流れをどうするのが一番の課題と思います。送迎のための一時駐車可能な場所を作って下さい。</p>	<p>大網駅前広場の適正な管理を図りながら、駅前広場のレイアウトの見直しを含めて、混雑緩和に向けた検討を進めてまいります。</p>
10	<p>②複合機能ゾーン 複合型サービス機能 駅前には有ると便利なものとして、保育ステーション、病児保育施設は、都会へ働きに行く共稼ぎ家庭には絶対に必要。駅前で選挙が出来るようにする事。乗り換えのための待合室。観光や市内の案内。</p>	<p>大網駅前広場を含む大網駅周辺地域は、本市の中心核として、商業、業務機能を集約した良好な市街地形成を図るうえで重要な区域として位置付けており、現在、大網駅東土地区画整理事業や緑道整備などを進めております。多くの人で賑う利便性の高い駅前空間の形成に向けて、良好な市街地整備について今後も検討を進めてまいります。</p>
11	<p>⑤自然環境ゾーン ■土地利用方針(に加筆) ・貴重生物など、生物循環等破壊しないために、調査を徹底し、そのデータを公開する。 ・地下水などきれいな水源を守るために、あらゆる対策をうつ。対策については、データ等すべて公開する。</p>	<p>ご指摘のありました「自然環境ゾーン」については、豊かな自然環境の保全と、無秩序・無計画な開発の防止に努めていくとともに、周辺環境への影響にも十分配慮してまいります。</p>
11	<p>④住宅市街地ゾーン ・地域交流センター(乳児から高齢者までが集える児童館的役割を持つ施設)を既存の施設を利用してでも作り、地域のコミュニティの場を希望します。予約しなくても誰もが自由に遊びに寄れ、おしゃべり出来る所を。 ・児童公園などで、ボール遊びの出来る場所を作る事も提案します。(既存の公園ではボールが規制され、外遊びが出来ないでいます。) ・産婦人科、小児科、病児保育等の施設のための誘致、医療従事者のための住宅も用意し、安心して子育て世代が住めるようにお願いしたい。</p>	<p>市といたしましても、コミュニティづくりと、子育て世代が安心して住むことができる環境の実現を図っていくことは重要と認識しております。「市第5次総合計画」に基づき、既設公共施設などを地域活動の場として開放を進めていくことで、コミュニティづくりを図っていくとともに、子どもが自由に遊び、学べる施設としての児童館機能を含めた子育て支援施設の整備を推進してまいります。また、産婦人科や小児科などの医療機関の誘致を推進し、医療体制の充実と子育て支援施設など切れ目のない子育て環境の整備を進めることで、若い世代が住みたくなる出産・子育て・教育環境の実現を図ってまいります。</p>

該当ページ	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え
11	<p>⑤自然環境ゾーン            クラインガルテンのように、宿泊出来るようにしながら、農業体験や高齢化する農家の手伝いなどの出来る方を都会から呼び、やがては大網白里市に住みたくなるような仕組み作りが必要と思われる。</p>	<p>周辺環境への影響に十分配慮しながら、豊かな自然・田園環境等を活かした施策(観光農園・グリーンツーリズムなど)の検討を進めてまいります。</p>
12	<p>3・3・1号瑞穂駒込線は、住宅地区(みずほ台)の中央を分断する道路であり、特に道路南側の居住者にとって通勤・通学時に毎日横断する必要がある道路である。一方で、現状、横断歩道および信号機の数は少なく、横断歩道外での横断が散見される状況にある。            3・3・1号瑞穂駒込線の延伸にあたっては、交通量の増加(特に大型車両)が見込まれるため、横断歩道および信号機の増設等、歩行者・自転車の安全確保に十分配慮すべきである。</p>	<p>市といたしましても、十分な安全確保に努めてまいります。いただきましたご意見は、貴重なご意見として承ります。</p>
7,11,13	<p>大網白里市は、大規模な宅地開発により平成25年まで人口が増加してきたものの、宅地分譲が概ね収束し、転入数が減ったことにより、今後は人口減少が進むと考えられる。            特に、圏央道スマートインターチェンジの設置により、更に利便性が向上すると考えられるみずほ台エリアは、既に宅地分譲が概ね完了しており、転入増を受け入れるためのキャパシティが不足している状況である。            一方で、みずほ台に隣接しており、生活圏もみずほ台であるものの、市街化調整区域になっているエリア(行政上は小中や永田等)には、住宅地として活用できる土地が残されている。            ついては、将来的な転入増・人口増に結び付けるべく、当該エリアを市街化区域として指定し、住宅用地に資するインフラ整備を進めるべきである。</p>	<p>昨年10月に策定した「大網白里市人口ビジョン」における本市人口の将来推計では、推計の始点となる平成26年(2014年)は50,714人、平成42年(2030年)には46,437人、平成52年(2040年)には41,207人、平成72年(2060年)には29,051人と、人口減少が続くものと推計しています。そのため、市といたしましても、スマートインターチェンジの設置効果を効率的に取り込みながら、「大網白里市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく各種施策を着実に実施していくことで、転入増加による社会増や、出生数の増加による自然増につなげていくことで、人口減少に歯止めをかけてまいりたいと考えております。            都市計画や土地利用の見直しなどについては、「市第5次総合計画」の土地利用構想との整合を図りながら、適切な土地利用の維持・誘導に努めてまいります。</p>
一	<p>財源            最も大切なのは、財源の確保です。なぜ財源については何も触れていないのでしょうか。スマートインターは、総額27億円とも言われていますが事実でしょうか。そのうちの1/3(3分の1)、9億円を市がまかなうとしても大きなお金です。もし、これをどうでもつくりたいのなら、市の一般財政をゆがませてはいけません。低所得者、高齢者、障害者、子どもたちへの支援も不十分で、冷たい対処の仕方(市議会傍聴3月2日)なのに、ますます市民を苦しめるのではないのでしょうか。計画では、新たな経済の活性化をうたっていますが、本当にそうなる確証もありません。どうぞ市民にわかりやすく説明してください。見直し、とりやめも含めて真剣に考えて頂きたい。</p>	<p>この土地利用方針は、スマートインターチェンジ周辺地域を5つのゾーンに分け、適切な土地利用の誘導を図っていくための指針であり、周辺地域における整備事業費などの掲載はしておりません。            また、ご指摘のありましたスマートインターチェンジの建設総額につきましては、現時点の概算事業費は約27億円であり、そのうち市の負担として約8億5千万円が見込まれておりますが、この市負担分には、国交付金等を活用して、事業を進めているところです。            スマートインターチェンジの設置効果を的確に取り込み、本市の持続的な発展と魅力あるまちづくりの実現を図るため、各種施策に取り組んでまいります。</p>

該当ページ	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え
一	<p>【広域(外房全域)を視野に入れ、中核都市としての大きな展望を描く】</p> <p>1. 土地を確保――イメージとしては、酒々井アウトレットモール以上の広々とした環境(駐車場)を用意する。</p> <p>2. 施設誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商業施設</li> <li>・高齢者と乳幼児を同時に收容し、養護できる施設 (両者に良い影響を与えるし、他の自治体で進めている事業)</li> <li>・医療施設</li> </ul> <p>(アイデア)</p> <p>肝になるのが、駐車場です。あたり前ですが、インターなので広域からの人の流れを一気に大網に向けられます。まずは、広い土地&amp;駐車場があれば、あとはどんな風にも応用が利きます。そして、様々な施設を取り込みます。</p> <p>人手が必要な介護と育児は、一気にやるのが効率的ですし、預ける側には交通が便利なのが一番。そして雇用が創出されます。</p> <p>老人と子どもが居れば、当然ですが医療施設が肝心です。都会に疲れた医療従事者を、良い環境と美味しい土地の産物でお誘いすることが出来ます。やる気のある、理想を現実にしたという夢を持っている、気概のある専門職の方たちを迎えるのに、大網は十分な魅力があります。</p> <p>商業はもちろん大事ですが、現在と未来の状況を鑑みれば、人を相手にするサービスが残っていくのが自明と考えます。人が集まる場所には、あとから商業は付いてきます。</p> <p>環境と地の利を生かして外房における、ハブのような状態に出来る可能性を感じています。</p>	<p>スマートインターチェンジの設置による広域交通ネットワークを効果的に活用し、P8の目指すべき姿である「人、自然、街がつながる賑いある新交流拠点」の実現に向けて努めてまいります。いただきましたご意見は、貴重なご意見として承ります。</p>

※ご意見は、該当ページ順に掲載しています。

※ご意見の内容は、原文のとおり掲載しています。